



発行所 長野市大字栗田2142番地 長野県農業卸商業協同組合

「適正価格」

長野県果樹試験場 場長 宮本 賢一



適正価格。今、様々な分野で検討されているこの価格。そもそも「適正」とは、何を根拠に判断されるのでしょうか？

筆者が県に採用されて今年で36年。1988年(昭和63年)4月、バブルと呼ばれた経済真っ只中、新採5名が1所に配属されるといって、今では考えられない人事により我が県職人生はスタートしました。翌年には、後に「失われた30年」と呼ばれる激動の平成時代へ。

1985年9月22日。米国ニューヨークで開催されたG5(米国、日本、イギリス、ドイツ、フランス)の蔵相、中銀総裁会議にて、過度な米ドル高を是正する会議が開催された。この名を冠した「プラザ合意」が成立し、米ドル安時代が幕を開けました。この当時、1ドル240円台だった相場は一気に円高となり、1988年には120円台に達しています。1995年4月には一時79円台を記録した後は100〜120円台で推移していましたが、2011年の東日本大震災による円需要の高まりから、同年10月には75・32円という最高値を記録しています。そして、マイナ

ス金利政策が影響し少しずつ円安基調となり、平成の終わりには110円前後、そして150円台へと円安状況が続いてきました。資源に乏しい我が国は、加工立国として多くの国々との貿易により経済成長を成し遂げましたが、常に為替相場が大きく影響してきました。今までの円安は、輸出産業にはメリットがありますが、輸入産業にはデメリットとなり、経営を圧迫します。食料等生活必需品や農業生産資材価格の高騰も、この円安が大きく影響しています。我が国に流通している多くの物品が、輸入に頼っていることが理解できます。

そして、日米の政策金利差が小さくなりつつあり、一気に円高傾向になってきました。そうなる、円安時とは逆の影響が様々な分野に及び、米国内情勢と相まって、既に国内株価は大幅下落に見舞われ、今後の物価変動も注視する必要があります。このような社会経済情勢の中、農産物の適正価格とは、どのように考えるべきなのでしょう？ 農産物の価格は、予め単価契約をする場合もありますが、一般には市場原理に基づき、その時の物量や品質、需要量等により判断されています。そのため、その日その日で価格が変動します。また、品質が悪く物量が少ななくても

は、値が付いていない農産物。同一品目の流通状況等に応じて、高騰も下落もあり、翌日一喜一憂する生産者。AIの時代に、生産現場は今も昔のままです。もしかしたら、現状の出荷流通システム自体は、理にかなっているのかもしれない。要は、生産から消費に至る各段階に生じる経費を、如何に反映させるかですが、生産者視点に立てば、「生産原価を提示できる経営感覚」が求められます。「リンゴ1箱、レタス1箱、高く売れた！」で喜んでいいのです。各出荷農産物の生産に要した経費を適正に計算し、「リンゴ1箱、レタス1箱で幾ら儲かった！」となるように。そして生産から消費に至る各段階で利益が出るような、我が国らしいシステムを構築してもらいたいものです。そして、「農業は面白い！儲かる！」となり、国産農産物が増えることを願うばかりです。【プロフィール】 令和6年4月から現職

植防短信

「安全・安心」に基づいた信頼確保に向けて

農薬の安全かつ適正な使用は、消費者の健康保護のみならず、農業者及び周辺環境の安全確保の観点からも極めて重要であり、県では指導の徹底を図っているところで。近年は、県内産農作物から農薬の残留基準値の超過事案や人畜等に影響のある農薬事故はありませんが、全国においては毎年該当事案が報告されています。いずれも不注意が主な原因となっており、全ての産地において起こり得る危険があります。産地及び集荷施設直売所等を含む、の責任者等の皆様には、本県産農産物の安全・安心に基づいた信頼確保のため、改めて農薬の適正使用に

誘蛾灯

山菜採り

登山歴はかれこれ40年近くになるが、ここ数年山に入る目的に山菜が加わった。主にネマガリタケを採りに山に入っている、苦労はするが採ることが楽しい。山菜は家族や友人、職場の人に喜ばれている。昨年(2024年)が山に入った後、左首にぼつと刺さった。痛みも痒みもなく、引張っても取れないので多少気になったが、確認もせずに放置していた。4日後家族に見てもらったと、5mmほどの虫が咬み付いていて足をもぞもぞ動かしていた。マダニであった。にわかに恐ろしくなり、その日のうちに休日外来で除去してもらった。

マダニが恐ろしいのは感染症の媒介である。ダニ媒介性脳炎、日本紅斑熱、ライム病などがあるが、特に重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は致死率10〜30%とされ、他県での死亡例を耳にしているところである。幸い素性の良いマダニで、体に変調はなかった。咬み付いたマダニを無理に取るとう器が残り化膿することもあるとのこと。病院での除去が確実である。襟が付いたシャツは着ていたが、首にタオルを巻いていたが、首にタオルを巻いていなかったことが悔やまれた。

山は恵みをもたらしてくれる半面危険もある。今回の一件で山菜採りを止める気はないが、山に住んでいる動物には注意が必要である。熊はもちろんだが、マダニに対しても肌の露出を避けることが一番の対策で、長袖、長ズボン、長靴、手袋に加え、首元も要注意。虫よけスプレーも忌避効果が期待できる。入浴時には咬まれていないかチェックしている。

農作業特に中山間の農地ではマダニに対して同様の注意が必要だと思う。煩わしいが自分の身は自分で守らなさい。(この)

ついて、次の事項を遵守していただくよう指導をお願いします。 1 農薬使用時の点検事項 (1)防除器具等の十分な点検、使用後の十分な洗浄 (2)農薬ラベルの確認、表示事項を守って使用すること。 2 記録・保管 (1)ほ場の位置、面積等に係る記録の作成と保存 (2)基礎的な情報として、農作業に係わるほ場の位置や面積等に係わる事項を記載した台帳を作成し、作業や管理の状況を記録・保存しておくこと。 3 適正な農業生産工程管理 (GAP)の推進

生産現場におけるリスク管理を徹底するために、栽培記録、防除記録について、産地や集荷施設(直売所を含む)の責任者等による内部点検を実施するなど、GAP(適正な農業生産工程管理)の導入を推進し、適正な農業生産活動を実施するよう努めること。 これらの取組は、農産物の安全性を確保し、消費者の産地(生産者)に対する信頼を高めることにも、生産工程の正当性を証明する資料にもなります。 農産物の生産流通・販売等に係わる皆様は、改めて農薬の適正使用の重要性について再認識いただき、安全・安心な農産物が消費者の皆様へ提供されるよう、農薬適正使用の徹底に向けた取組をお願いします。(農政部 農業技術課)

エコマイト 顆粒水和剤 ダニ防除剤 チョウ目害虫にすすめ! 兼商 ヨーバル フロアブル 害虫防除剤 病害とナメクジ類の同時防除に! 兼商 クプロシールド 病害防除剤 アグロ カネショウ株式会社 関東支店 中部営業所 TEL. 026-224-1265

アファーム 農家の「常備薬」 適用作物60種類以上、幅広く使えます! アファーム 乳剤 アファームエクセラ 顆粒水和剤 シンジェンタ ジャパン株式会社 syngenta 〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワー-X21階

ムッシュポルドー DF 銅水和剤 ●ぶどう ●もも ●ネクタリン ●おうとう ●小粒核果類 (あんず、うめ、ずもも) 日本曹達株式会社 信越営業所 新潟県上越市中郷区藤沢950 TEL.0255-81-2323

当面の技術

9月・10月の病害虫対策

野菜・花き試験場

主任研究員 山岸 菜穂(病害)
研究員 森野林太郎(虫害)

【病害】

◆果菜類

春から夏にかけて果実の収穫を続けてきた株は、成り疲れを起していることがあり、まずは、目指している収穫最終日まで草勢の維持に努めることが重要となる。収穫や株の管理の際には、罹病葉は適切に除去し、薬剤がしっかりと株全体に行き届くように過繁茂に注意した管理をしていただきたい。キュウリは、炭疽病の発生に特に注意が必要となる。キュウリ炭疽病は、葉には褐色の斑点を生じ、果実にも病斑を形成する。多湿条件下で発病が助長され、病斑上に形成された病原菌の胞子が降雨等によって周囲へ飛散する。発病後からの

施設を加温して冬春に収穫する作型では、健全な苗の育苗がまず重要となる。特にトマトなどでは、ウイルスの媒介虫に育苗期間から注意する。
◆葉菜類
初夏〜夏まきのハクサイ、

9月・10月の果樹病害虫対策

りんご・さくら・もも

果樹試験場

技師 鳥袋稚子(病害)
研究員 篠島萌子(虫害)

◇りんごの病害

○リンゴ褐斑病

9月以降も気温が高く、降雨が多く経過すると、感染が増加することから注意が必要である。葉での被害が増加すると、早期落葉により当年の果実品質に影響するだけでなく翌年の一次伝染源となる被害落葉が増加する。また果実への感染は9月以降に起こる。防除では、定期防除の散布間隔があきすぎないよう、散布ムラに注意して十分量を散布する。なお、オンラインワンプロアブル、ユニックス顆粒水和剤は、多発してからの

○リンゴ黒星病

成夏期には発病が停滞するが、秋季にかけて気温が低下し、降雨が多く経過すると、感染が増加する。黒星病の発生が確認される地域やほ場では、10月上旬まで防除を実施し、翌年の一次伝染源量の低下に努める。
○リンゴ炭疽病すずめ病、すずめ病
すずめ病、すずめ病は概ね9月いっぱい、炭疽病は9月上旬頃まで感染がおこる。秋雨によって多発する場合

キャベツ、レタスなどは収穫期を迎える時期となる。秋雨や台風により降雨が続く場合には、細菌による病害が多発する可能性がある。天気予報を注視し、収穫まで定期的な防除を実施する。
白ネギは、収穫最盛期を迎える時期になる。土寄せによる傷は、軟腐病の発生を助長するため、土寄せの作業時は十分に注意する。葉に病斑を形成する病害では、黒斑病、さび病および葉枯病が気温の低下と降雨により増加する。葉枯病は、生育期には、ネギの葉身の先端や中心に褐色〜黒色で楕円形の病斑が形成される。収穫期には、収穫物となる中心葉付近に、先枯病斑や褐色病斑から飛散した胞子が付着し、黄色の斑点・黄色斑紋症状が形成される。この黄色斑紋症状が出荷部位にも発生する場合は、その場合には収穫物の品質低下につながる。試験場での試験の結果、ネギ葉枯病(褐色病斑、黄色斑紋症状)を抑制するためには、概ね収穫1か月前〜収穫直前

の期間に薬剤散布を実施することが有効であることが明らかとなっている。また、防除終了後、黄色斑紋の再発生を抑制するためには、概ね最終薬剤散布1週間後までに収穫を終了する必要がある。
【虫害】
果菜類では夏秋どりのキュウリ、トマト、ピーマン、ナス等が収穫期後半、露地野菜では白ネギなどが最盛期を迎える。本稿では、乾燥条件下で増加しやすいハダニ類、ホコリダニ類、9月に発生盛期を迎えるオオタバコガについて記載する。
○ハダニ類
問題となるのは主にナミハダニである。雌成虫の体長は0.6mm程度で、黄緑型と赤色型がある。25℃では約10日で1世代を繰り返す。1雌成虫あたりの生涯産卵数は100〜150卵とされる。ナミハダニは糸を出して移動し、この糸が網状になることで葉液が虫体に到達しにくくなる。このため、薬剤防除の際には糸

もあつたため、散布間隔に留意して防除を徹底する。
◇りんごの虫害
○ハダニ類
ハダニ類の発生ピークは例年8〜9月であるが、10月になつても気温が高い日が続く場合や、8〜9月に密度が高かつた園地では、発生が認められることがある。発生状況を確かめ、必要に応じて殺ダニ剤を散布する。
○シンクイムシ類
モモシンクイムシは9月下旬、スモモヒメシンクイは9月下旬〜10月上旬まで産卵が認められる。本年は特にスモモヒメシンクイの発生が、平年よりやや多い地域があるため、注意が必要である。隣接するすもも・プルーン園でスモモヒメシンクイの被害が多いと、りんご園での被害も多

が網状になる前の発生初期に防除することが望ましい。また、ナミハダニは薬剤抵抗性が発達しやすいため、異なる系統の薬剤によるローテーション防除が必須である。果菜類では、葉が繁茂し害虫を見落とすやすく、加えて薬剤がかかりづらくなる時期である。不要な下葉を除去するなど、薬剤がかかりやすくなるように管理するとともに、処理残渣は肥料袋などに入れて処分することで、ほ場や施設内にハダニ類が残らないようにする。
○ホコリダニ類
ナス科、ウリ科の野菜、イチゴなどで発生する。体長は0.2mm程度と極めて小さく、肉眼で確認することは難しい。25℃では約6日で卵から成虫になり、短期間で増殖する。主に生長点や展開して間もない若い葉に発生し、新芽や幼果を加害する。加害された葉は葉裏が光沢を帯び、褐色化する。多発すると葉の奇形、生長点の褐変、枯死を引き起こす。花や果実に発生するこ

を処理する。できるだけ早期に園内を巡回し、防除を行う。
◇ももの病害
○モモ灰星病
本病の感染には必ずしも降雨を必要としないが、収穫期に降雨が多いと発生が増加する。果実は収穫20日前頃から感染しやすくなり、この頃に感染すると2〜3日で発病する。重要防除時期もこの時期で、収穫前20日以降は効果のある剤を10日間隔で散布する。特に、無袋栽培やネクタリンでは発病が多いので注意する。被害果は盛んに伝染源となつて盛んに二次伝染を繰り返すので、すべ取り除き、土中に埋没する。
○モモせん孔細菌病
病原菌は秋季に新梢の芽基部や皮目に感染し、潜伏越冬して翌年、一次伝染源(春型)枝

ともあり、ナスやピーマンでは幼果が被害を受けると果面が褐変し、サメ肌状になり、被害が甚大の場合には果実の肥大が停止する。施設での被害は1株から徐々に広がっていくため、被害が見られたら早急に防除を行う。薬剤の使用にあたっては、ハダニ類・登録ではなく、チャノホコリダニなど発生種に登録のある薬剤を用いる。
○オオタバコガ
極めて広食性で、県内ではレタスやキャベツなどの葉菜類、ピーマンやトマトなどの果菜類、カーネーションなどの花き類と多くの品目で問題となる。果菜類では、化幼虫が次々と花蕾や幼果に食入し、茎内に食入すると枝折れの原因にもなる。例年、8〜9月に発生盛期を迎え10月まで発生が続く。食入するため薬剤がかかりづらくなり、薬剤の効きも悪くなる。産卵は、主に葉や花蕾に1卵ずつ行われ、飼育条件下では1雌あたり2千個ほどの卵を産むことから、施設に一

頭でも入ると被害は大きい。施設の場合には成虫を入れないようネットを展張するほか、発生を確認したら薬剤防除を行う。秋の幼虫は、低温条件下で越冬蛹となり寒さ

に強い形態となるが、長野県では露地の越冬はないとされる。ただし、栽培施設内では生存した越冬蛹が観察されるため、前述のとおり施設に入れないことが肝要である。

点でした。今回新設した最上位のグランドゴールド賞は、北海道と大分県のワイナリー2点、白ワイン2点が受賞した。同賞と金賞は計38点でした。今回のコンクールは過去最多の35都道府県161ワイナリーが参加し、出品ワインは941点でした。(信州の農業事務局)

トピックス
日本ワインコンクールで
日本ワインコンクールで
2024の結果が7月26日に発表され、長野県産ワインは、全国1位の11点が金賞を受賞した。金賞以上の2位は山梨県の10点、3位は北海道の7

病斑となる。そのため、秋季防除は越冬伝染源を減少させる上で重要である。まずは、薬剤防除前に秋季感染の伝染源となる夏型枝病斑のせん除を行っておく。その上で薬剤防除として、ボルドー液を9月中旬頃から2週間間隔で2〜3回散布する。感染は強風を伴う降雨時に起こることから、台風が接近・通過する場合はできるだけその前に散布を実施する。晩生種、極晩生種についても、収穫が終了次第、秋季防除を行う。
◇ももの虫害
○コスカシバ
コスカシバの重点防除時期である。発生園では収穫後に、枝幹部に十分薬剤が付着するよう丁寧に殺虫剤を散布する。また、収穫後の殺虫剤散布を安易に省略しない。

を処理する。できるだけ早期に園内を巡回し、防除を行う。
◇ももの病害
○モモ灰星病
本病の感染には必ずしも降雨を必要としないが、収穫期に降雨が多いと発生が増加する。果実は収穫20日前頃から感染しやすくなり、この頃に感染すると2〜3日で発病する。重要防除時期もこの時期で、収穫前20日以降は効果のある剤を10日間隔で散布する。特に、無袋栽培やネクタリンでは発病が多いので注意する。被害果は盛んに伝染源となつて盛んに二次伝染を繰り返すので、すべ取り除き、土中に埋没する。
○モモせん孔細菌病
病原菌は秋季に新梢の芽基部や皮目に感染し、潜伏越冬して翌年、一次伝染源(春型)枝

広範囲の"害虫"に効果のある、速効性を兼ね備えた殺虫剤
グレイシア 乳剤
野菜・果樹の吸汁性害虫防除に、新規ルホキシミン系殺虫剤
トランスフォーム フロアブル Isoclast active
根こぶ病菌の遊走子を直接叩く!
オアブル 粉剤・顆粒水和剤
病害への活性が高く、殺菌効果が長期間持続
ネクスター フロアブル
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ https://www.nissan-agro.net/
お客様窓口 TEL.03-4463-8271(9:00~17:30 土日祝除く)

ダコニール 1000
「ダコニール」、「ダコニール1000」は株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。
病害の予防・同時防除
ダコニール1000 が
コスト削減の第一歩!
70種類以上の作物、
およそ180種類の病害に登録
病害防除に役立つ情報を
写真とイラストで紹介
ダコニール倶楽部
Daconil Club
株式会社 エス・ディー・エス バイオテック

トピックス
日本ワインコンクールで
日本ワインコンクールで
2024の結果が7月26日に発表され、長野県産ワインは、全国1位の11点が金賞を受賞した。金賞以上の2位は山梨県の10点、3位は北海道の7

話題の巻

大豆栽培におけるドローン防除の検討

諏訪地域の農業は、夏季冷涼な気候を活かした野菜や花き等の園芸品目が総産出額の約75%を占める。一方、耕地面積は田が全体の55・6%を占め、長野県全体の比率49・1%よりも5ポイント以上

高い地域で、水田政策における転換品目はそばの作付けが最も多い。

2020年以降、輸入大豆の価格が高騰しており、国産大豆との差が縮まっている。

長野県経営指標を見れば、そばに比べ大豆の所得は高く、収量を確保できれば経営上のメリットはある。これまで諏訪地域では水田転作として大豆生産は事例が少なかったことから、昨年度、諏訪農業農村

支援センターでは、全国農業改良支援協会「システム化研究会」の実証事業を活用して水田転換畑での土地利用型作物である「大豆」の検討を行った。

令和5年実施の試験ほ場は、茅野市金沢(標高850m、10a)で、6月7日に早生品種「あやこがね」を耕うん畦立て同時播種機を用いて播種した。

や減収の要因には、病害虫・雑草があげられる。ただ、今回は水田転換初年目であったことから、連作に由来する強

害雑草や害虫の心配がなく、農業使用実績は播種直後の除草剤1回(3成分細粒剤)、殺菌剤(紫斑病対象)1回、殺虫剤(カメムシ類対象)3回のみとなった。実証事業を受託した農業法人では、大豆栽培の経験がなく専用防除機もなかったことから、夏季の薬剤散

布は重労働となった。このため、3回目の殺虫剤はドローンによる防除(タイアジソン粒剤5)を実施した。作業時間は10aあたり約3分で、改めて省力化・軽労化を確認した。地域のそば収穫に利用している汎用コンバインを用いて11月に収穫し、乾燥・選別後の収量は2・10kg(10月

末坪刈り換算収量273kg/10a)をあげた。地域では乾燥調整体制が整っていない

が、防除対策などを講じれば収穫量は確保される事が確認された。当該地域の転作品目である「そば」は、その省力栽培が魅力であるが、水田政策による交付金や気象条件が整わなければ収益が望めない。

今年2月に農林水産省で開催された大豆シンポジウムでは、国内で食用に用いられる大豆100万t(うち国産23万t)について、2030年には国産を34万t(+11万t)

とする増産目標が紹介された。「+11万t」の内訳は、大豆主要生産国(アメリカ、ブラジル)の単収345kgの半分(国内単収170kg前後)を上と水田転換による面積確保である。

諏訪地域の生産者に大豆について聞くと「豆は手が掛かる」と。播種、除草、防除(3回程)、収穫は、そばに比べると除草と防除の労力を必要とするが、これをスマート農業(ド

ローン)を活用して省力的に実施できれば、生産者の所得は増加する。

本年、諏訪農業農村支援センターではドローンを利用した殺虫剤散布(タイアジソン粒剤5)による防除効果試験を実施する。また、農村女性団体の協力を戴き、女性が変わる未来の農業「事業」を活用して、「大豆栽培加工セミナー」を開講している。歴史的背景から大豆加工が盛んな当地域において、改めて大豆の魅力に迫りたい。

南信農業試験場 一般公開

南信農業試験場 ホームページ



南信州の梨の季節真っ盛り
~新品種を食べに出かけよう~
令和6年9月14日(土) 午前10時 ~ 午後1時



くだもの試食

- ・新品種「天空のしずく」、
- 「豊水」「南水」など旬の梨
- ・試験場で干した「市田柿」

くだもの販売

- ・「南月」「南水」などの梨
- ・県内の試験場で栽培されたくだものや野菜など

たのしいイベント

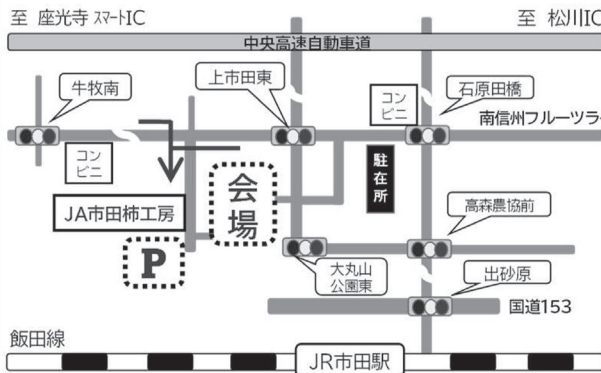
- ・果樹園クイズラリー
- ・くだもの釣り
- ・農業大学校PR など



新イベント

くだもの収穫体験(なし品種未定)
※高校生以下先着50名まで
ひとり一個・参加無料

こどもまんが
みんなてつこう！こども・子育てに優しい信州



注) JAみなみ信州 市田柿工房様の駐車場(左地図のP)をご利用ください。

座光寺ICより車10分、松川ICより車20分
JR市田駅より徒歩30分

問合せ: 長野県南信農業試験場
(TEL) 0265-35-2240 (FAX) 0265-35-4887
(E-mail) nannoshiken@pref.nagano.lg.jp

より効率的な総合防除に応える 充実ラインナップ。

化学殺虫剤 オルトラン水和剤 オルトラン粒剤 トクチオン乳剤	微生物殺虫剤 ボタニガードES ジャックポット顆粒水和剤
化学殺菌剤 オーソサイド水和剤80 サルバトールME	天敵殺虫剤 スワルスキー スパイカルEX スパイデックス アフィパール タイリク
化学除草剤 セレクト乳剤	受粉用マルハナバチ ナチュポール ナチュポール・ブラック
微生物殺菌剤 バイオキパー水和剤 ベジキパー水和剤	

IPMの確かな答えがここにあります。

Arysta LifeScience

アリストライフサイエンス株式会社
〒104-6591 東京都中央区明石町8-1
http://www.arystalifescience.jp

トピックス
令和6年産米の作付意向
農林水産省の7月30日の公表によると、5年度実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は、6月末時点では、増加傾向(1%超増)

(信州の農業事務局)



減収要因である病害虫・雑草対策を省力的な方法で十分行い、収量を確保できる栽培技術を確立すること、将来の地域農業を見越し遊休農地対策や水田転換品目としての「そば」に加えて「大豆」等、他品目も当地域に適するか検討を進めたい。

(諏訪農業農村支援センター 主査 北澤豊)

病菌のはなし

ナシ黒星病

ナシ黒星病は、長野県の日本なし栽培において最も重要な病害である。

【生態及び本年の発生状況】

本病は病原Venturia nashicola(糸状菌)によって引き起こされる。前年の被害落葉と芽基部病斑が越冬伝染源となる。このため、前年の発病が多かった圃場では、次の年の発病が多くなる傾向がある。

旬頃から始まる。本年の飛散は4月上旬から確認され、年間並みの早さであった。一方、5月以降、一次感染した葉や幼果では病斑上に大量の分生胞子が形成され、降雨時に飛散・感染して発病が広がる(二次感染)。

【防除対策】 県内の主力品種では「幸水」や「豊水」で本病が発生し、問題となることが多い。本病は薬剤防除のみでは安定して防除することが難しいため、耕種的防除を併せて実施する。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。



【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

【質問】野菜的生育期に株元まで散布できる除草剤を教えてください。 【回答】 質問の除草剤には、大きく分けて「雑草発生前に土壌処理するもの」と「雑草発生後に雑草の茎葉に散布するもの」があります。

我が社の自慢の製品

「カルシウム製品の豊富なラインナップ」 白石カルシウム株式会社 食品アグリ資材部

カルシウムは私たちの生活にとって欠くことのできない元素です。人の骨格の成分として必須栄養素であることはもちろんのこと、農作物にとってもカルシウムは欠くことのできない重要な栄養素です。

【カルシウム肥料】 水溶性カルシウム(有機酸カルシウム+硫酸カルシウム)に有機ポリマーを約5%添加したカルシウム剤です。

【ストピットII】 水溶性カルシウム(有機酸カルシウム+硫酸カルシウム)に有機ポリマーを約5%添加したカルシウム剤です。

【サンマグカル】 水溶性カルシウム+水溶性マグネシウムを半分ずつ配合した葉面散布肥料で、ぶどうにも葉焼けやブルーム溶脱の心配がなくご利用いただけます。

【クレフノン】 (炭酸カルシウム水和剤) 開発から50年以上が経過していますが、その間の適用拡大もあり、野菜類・果樹類に広くご利用いただいております。

【グリーントップ70】 (マグネシウム肥料) 水溶性マグネシウムを23%含有する葉面散布肥料です。

【ストピットII】 STOPIT THE SECOND 果実のカルシウム欠乏症の予防、品質向上に 炭酸カルシウム水和剤 農業登録No.9385 クレフノン CLEF-NON リンゴ、カキ、ナシの果面保護に 白石カルシウム株式会社

白い守護神 耐雨性・残効性に優れた! ICボルドー 66D・48Q・412 ●JAS法有機栽培に適合! ●果樹・野菜類の幅広い病害で登録取得! 井上石灰工業株式会社 高知県南国市蛸が丘2-3-5 www.inoue-calcium.co.jp Tel:088-855-9965

葉面散布用カルシウム肥料 ストピットII STOPIT THE SECOND 果実のカルシウム欠乏症の予防、品質向上に 炭酸カルシウム水和剤 農業登録No.9385 クレフノン CLEF-NON リンゴ、カキ、ナシの果面保護に 白石カルシウム株式会社 食品アグリ資材G/〒104-0031 東京都中央区京橋1-11-1 TEL. 03-3538-2354